

平成 28 年度 障がい者福祉活動サポート交付金【社会参加活動】交付決定事業者等一覧

■交付限度額：100,000 円

	法人名	事業者名等	活動内容	交付決定額	
1	<p>・(福)三条市 手をつなぐ 育成会</p> <p>・(福)ひめさ ゆり福祉会</p> <p>・(福)青空福 祉会</p>	<p>グッデイい きいきサポ ートセンタ ーまつり実 行委員会</p>	<p>平成 28 年度グッデイいき いきサポートセンターまつ り</p> <p>実施予定：平成 28 年 6 月 11 日(土) (4 回目)</p>	<p>3 法人で共催することで、より多くの地域住民を呼び込み、障がい者と健常者が垣根なく楽しみ、交流を図ることを目的として開催する。</p> <p>今年度は、新たに消防署の職員から来てもらい、障がい者にも分かりやすい内容の防災に関するイベントを行う。</p> <p>各事業所の利用者も、準備から参加し、当日も模擬店の販売補助などを担うことで、社会参加と地域住民との交流機会とする。</p> <p>すてっぷでは、フリーマーケットやゲームコーナー、事業所紹介のパネル展示を主として担う。</p> <p>レストランひめさゆりは、主に模擬店を担うとともに、自主製品である花苗などの販売も行う。</p> <p>青空地域生活支援センターは、当日のイベントを主に担い、済生会三条病院との連携の下、健康相談を行う。</p> <p>ポスターやチラシ、当日プログラムの作成費、模擬店に係る消耗品費等に活用。</p>	<p>300,000 円 (内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すてっぷ 100,000 円 ・レストランひ めさゆ 100,000 円 ・青空地域生活 支援センター 100,000 円
2	<p>(福) 県央福 祉会</p>	<p>杉の子工房</p>	<p>収穫祭</p> <p>実施予定：10 月中旬の日曜 日 (2 回目)</p>	<p>ポスター掲示やのぼり旗等で開催を周知し、多くの地域住民から参加してもらうことで利用者との交流機会とする。また、利用者が準備の段階から携わり、当日も進行や模擬店の販売補助などを通して社会参加の機会とする。今年度は新たな自主製品として事業所で栽培したさつまいもを使用した菓子を配布することで更なる集客を図る。</p> <p>のぼり旗の作成費、模擬店等に係る経費等に活用。</p>	<p>100,000 円</p>

	法人名	事業者名等	活動内容		交付決定額
3	(福)県央福祉会 (福)県央福祉会	いからしの里・いからし工房	いからしの里・いからし工房ふれあい感謝祭(仮) 実施予定：平成28年11月5日(土)(1回目)	開所当初から地域住民と交流する機会が少なかったことから、地域住民をはじめ、ボランティア等へ感謝の気持ちを伝える機会とする。隣接している2つの施設で共催することにより、多くの地域住民を呼び込み、パネル展示等で事業所の活動を紹介し、理解を深めてもらい交流を図る。また、準備から当日の運営まで利用者が担うことで、社会参加の機会とする。 いからしの里は、映写会の開催を主に担う。 いからし工房では、新たな自主製品であるクッキーの販売を行う。 のぼり旗、ポスター等作成費、模擬店等に係る消耗品費、活動紹介用の写真パネル作成費等に活用。	200,000円 (内訳) ・いからしの里 100,000円 ・いからし工房 100,000円
4	(福)県央福祉会	こすもす	花いっぱい活動 実施予定：平成28年4月から平成29年3月 プランターへ苗や球根の植え付け及び設置、プランター設置場所の清掃(4回目)	グループホーム利用者が、地域住民及びボランティアと一緒にプランターへ花苗の植え付け作業を行い、公園や駅、お世話になっている店舗等へ設置して多くの方から花を楽しんでもらう。今年度は、6月に開所する障がい者居住支援拠点施設の花壇にも、近隣住民から参加してもらって花を植える機会を作り、施設への理解を深めてもらう。 プランター、培養土、花の苗等の購入費、参加賞等に活用。	100,000円
5	(福)三条市手をつなぐ育成会	さくら	さくら祭 実施予定：平成28年10月中旬(4回目)	祭り配布用の粗品作成や当日の模擬店販売の補助など準備段階から当日の販売まで利用者が様々な役割を担い、社会参加の機会とする。 今回は、模擬店で新たな自主製品であるキャンドルを販売する予定であり、販売に当たっては利用者が製品紹介を行うなど直接、地域住民と交流する機会とする。 粗品作成に係る消耗品費、模擬店に係る経費等に活用。	100,000円

	法人名	事業者名等	活動内容		交付決定額
6	(福)青空福祉会	相談支援センター青空	第7回精神保健福祉フォーラム 実施予定：平成28年8月27日(土) (1回目)	全市民を対象に、午前は統合失調症に関する講演会、午後は事業所の利用者によるライブを実施。精神障がいについて広く市民に理解を深めてもらうとともに、精神障がいを抱える方のライブや発表を通して、精神障がい者の強みや良さを広く市民から知ってもらう機会とする。 また、精神障がいを抱える方々が主体となり、企画運営をおこなうことで、本人の達成感や成功による自信につながる。ポスター及びチラシ作成費、当日資料に係る消耗品費、会場使用料等に活用。	200,000円 ※本活動は、精神障がい啓発活動に関するものであることから上限200,000円
7	(福)青空福祉会	きずなの会	きずな祭 実施予定：平成28年10月22日(土) (3回目)	施設紹介及び利用者作品の展示を通して、地域住民から事業所のことを知ってもらい、模擬店、イベントを通して地域住民と直接交流を図る機会とする。祭りの準備から、当日の司会、模擬店での販売などを事業所利用者が担うことで社会参加の機会とする。 ポスター、チラシ及び当日プログラム作成費、会場使用料、模擬店等に係る消耗品費等に活用。	100,000円
8	(福)長岡福祉協会	ケアステーション県央	県央フェス 実施予定：平成28年7月下旬 (3回目)	事業所の利用者が主となり作成したパンフレットを活用して地域住民を呼び込み、事業所の利用者と来場者が一緒に楽しみ、交流できる機会とする。今回は、事業所利用者と来場者が共同作業で名札やうちわ作りを行う形のコーナーを用意することで、直接交流できる機会とする。また、新たに盆踊りや花火というイベントを用意することで、より多くの地域住民から参加してもらえるようにする。 パンフレット作成費、イベント実施に係る消耗品費等に活用。	35,000円
交付決定事業者（社会参加活動） 11事業者 総額1,135,000円					

平成 28 年度 障がい者福祉活動サポート交付金【自立支援活動】交付決定事業者等一覧

■交付限度額：500,000 円

	法人名	事業者名等	活動内容		交付決定額
1	(福) 県央 福祉会	杉の子工房	菓子製造 実施予定：平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日	平成 25 年度から平成 27 年度までの農作物栽培活動を通して、農作物の安定した収穫や長期保存につながり収入アップが図れたが、主で栽培しているさつまいもの中にサイズが小さいなどの理由からそのまま販売できなかったものも多かった。そのため、新たな自主製品として、事業所でこのさつまいもを菓子に加工し、販売することでさらなる収入アップを図る。キッチンエイドミキサー等の調理器具の購入、賞味期限検査料、講師料に活用。	500,000 円
2	(福) 青空 福祉会	ともしび工 房	就労準備支援活動 実施予定：平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日	就労移行支援事業において、精神障がい者に特に効果的な社会生活技能訓練（S S T）等を行っているが、より本格的に S S T に取り組むことによりコミュニケーションスキルを向上させることで多くの利用者を一般就労につなげる。S S T では、断り方、質問の仕方、自分の気持ちを相手に伝える方法などを訓練する。 S S T を通してコミュニケーションスキルを向上させることにより、職場での良好な人間関係の構築につながるとともに、就職後も安定した生活を送ることができ、職場定着につながる。 S S T に必要となるコピーボード、マーカー等の購入に活用。	229,000 円
交付決定事業者（自立支援活動） 2 事業者					総額 729,000 円